

第32回 中国四国 GHP 研究会

謹啓

時下の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第32回の研究会は、「てんかん」をメインテーマとして開催する運びとなりました。特別講演は、埼玉医科大学神経精神科・心療内科准教授 渡邊 さつき 先生にお願いすることができました。今回は、「精神疾患に紛れ込むてんかん～事例と鑑別のポイント～」の演題名で実践的な御講演をいただく予定です。ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日時：令和6年10月12日(土) 16:00～19:00

形式：広島配信会場とWeb中継のハイブリッド開催

【広島配信会場】第一三共株式会社 中国医薬営業部会議室

広島市東区二葉の里3-5-7 グランノード広島8階

参加費：1名につき1,000円

振込口座：広島銀行 八丁堀支店 普通 3471405

振込先名：中国地区総合病院精神医学研究会 代表者 和田 健

(現地参加、Web参加どちらも事前振込にて徴収させていただきます。

事前振込がない場合はWeb入室できませんのでご留意ください。)

【一般演題①】16:00-16:45 座長：新見公立大学 健康科学部看護学科 井上真一郎 先生

1. 16:00-16:15

頭部外傷後に非けいれん性てんかん重積状態を来し、失語が遷延した一例

広島市立広島市民病院 精神科 柴田昌紀 先生

2. 16:15-16:30

脱水を補正することで精神症状の改善が得られたてんかんの一症例

島根大学医学部 精神医学講座 長濱道治 先生

3. 16:30-16:45

妊娠中にけいれん性てんかん重積を来し、てんかんの存在が明らかになった一例

岡山大学病院 精神科神経科 深尾貴志 先生

【一般演題②】16:50-17:35 座長：島根大学医学部精神医学講座 長濱道治 先生

4. 16:50-17:05

服薬自己中断によりてんかん発作を再発し、発作後精神病を初発した側頭葉てんかんの一例

山口大学医学部附属病院 精神科神経科 中村玉美 先生

5. 17:05-17:20

てんかん発作による精神症状に対してVNS(迷走神経刺激療法)が奏効した症例

徳島大学病院精神科神経科 松本 唯 先生

6. 17:20-17:35

精神科医がてんかんを診るべき理由～2症例を通して～

鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野 吉岡大祐 先生

<休憩 17:35-18:00>

【特別講演】 18:00-19:00

座長：広島市立広島市民病院 精神科 和田 健 先生

『精神疾患に紛れ込むてんかん～実例と鑑別のポイント～』

埼玉医科大学病院てんかんセンター 神経精神科・心療内科 准教授 渡邊 さつき 先生

共催：中国四国 GHP 研究会/第一三共株式会社・ユーシービージャパン株式会社

代表世話人 和田 健 （広島市立広島市民病院 精神科）

当番世話人 和田 健 （広島市立広島市民病院 精神科）

以下のいずれかの方法で、事前申込みをお願い致します。

お申込み期日：2024年 10月10日（木）まで

お申込み方法

右の二次元コードか下記の URL よりお申込み願います

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_byYtMnZ0Q0i_wIwqylJkQ



参加費のお振込みが確認でき次第、ご視聴 URL をご案内致します